

同志社大学

2015年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2016年 2月 16日提出

所 属	職 名	氏 名
総合政策科学 研究科(政策学部)	教授	井上 恒男
研 究 題 目	地域ケアネットワークの構築に関する研究	
研 究 成 果 の 概 要	<p>1 高齢者ケアネットワークに関する比較研究 2015年度から段階的に市町村に移行中の介護保険制度（介護予防・日常生活総合支援事業）の介護者への影響等を分析するため2014年度に長岡京市及び大山崎町で実態調査を実施した。本年度は、その結果を分析（単純集計）して両自治体に報告するとともに、クロス分析を進めた。 また、介護予防・日常生活総合支援事業における要支援者への効果的支援のあり方を今後検討するため、事例収集等に努めた。その一環として、英国への下記出張の機会に、短期集中型の自立支援プログラムともいべき reablement care 事業の評価等について自治体分析官に取材した。</p> <p>（英国における介護費用負担をめぐる政策動向については研究を継続し、本年度は、昨年成立した2014年ケア法の施行が一部延期されるというハプニングがあったため、その顛末等について下記文献を投稿した。 「英国における2014年ケア法の施行とキャップ方式の延期」週刊社会保障、No. 2848, 2015年11月2日</p> <p>2 障害者福祉分野における地域ケア体制に関する研究 障害者の就労の機会の拡大等に関する文献サーベイや京都市近郊の実践活動について取材訪問等を行った。併行して、障害者就労支援事業所を核とした地産・地消の地域づくり事業を学生と進める本学プロジェクト科目を科目代表者として担当した。 また、英国における障害者就労支援事業の政策動向をフォローするため、2015年9月に英国支援就労協会の年次研究大会に参加して情報収集等を行った。</p>	